

Ⅲ期レジデンス・アーティストたちが、スタジオにお目見え！ 福岡でのあれやこれや、3人に聞きました



Q

uestions

1. 滞在制作で考えていること
2. このアーティスト・イン・レジデンスへの期待
3. 福岡で食べたいもの（長野さんは他のアーティストへのおすすめ）
4. 作品制作以外で、レジデンス中にやってみたいこと

Shimodera Takanori [TAIYA] | Osaka

下寺 孝典(タイヤ) | 大阪



1994年生まれ、大阪市在住。屋台研究家として活動し、アジア各国の都市を旅しながら人々の路上での振る舞いを観察・記録するとともに、屋台の生産流通に踏み込んだ実践的な活動をおこなっている。

《回歸する巷と移動する屋台ビット》
2019年 ※参考 撮影：顧剣亨



A1 「屋台」とは何か、を探ることが根源的なテーマです。社会学や都市史の研究者など専門的知見を借りながら、現在失われつつある屋台を中心としたまちの風景を調査し、インスタレーション作品として発表したいと思っています。

A2 福岡は3年前から屋台のリサーチで来ています。これまでは短期滞在でしたが、2カ月も滞在できるので、実際に住むことで見えてくる肌感覚を大切に楽しみたいです。地元の方々やアーティストのみなさんと屋台について、たくさんお話する機会をつくりたいです。

A3 冬なのでやっぱり鍋！それと海が近いので、新鮮な海産物は食べたいですね！

A4 アジアとの接点でもある福岡ならではの「食」についても探りたいです。また、自分自身でもレジデンス中に屋台で何かをふるまえないかと模索しています！



Nagano Sakurako | Fukuoka

長野 櫻子 | 福岡



1989年生まれ、福岡市在住。自己と他者の関係性をテーマに、アニメーションを用いて表現。近年は、コロナ禍における疎外感や孤独に関心をもち、新作を構想している。

《inside frame / outside frame》
2019年 ※参考 撮影：山本紘



A1 福岡市民の方々にお話をうかがい、それをもとにアニメーションを制作する予定です。少しずつ以前の生活に戻りつつありますが、世界的なパンデミックによって他者との交流が断たれてしまったとき、同じ街に住んでいる人がどんなことを考え、どんな日々を過ごしていたのかを描きたいと思っています。

A2 自分と異なる表現方法で活動しているアーティストの方たちが、どのようなアプローチや手法で制作されているのか、間近で見られることがとても楽しみです。定期的に開催されるオープンスタジオにもぜひ市民のみなさんに足を運んでいただき、交流ができればと思っています。

A3 水炊きを……ぜひ食べてほしいです！

A4 Ⅲ期のアーティストの方々たくさんお話ししたいです！このレジデンスでの制作のことはもちろん、それぞれの活動拠点での取り組みなど作家活動についても聞いてみたいです。



Docuperu [José Balado & Jimena Mora] | Lima, Peru

ドクペルー (ホセ・バラド、ヒメナ・モーラ) | リマ、ペルー



ホセ・バラド(左) 1961年生まれ、ヒメナ・モーラ(右) 1979年生まれ。2003年にドクペルーを結成、ペルーの首都リマを拠点に活動。地域の人々や歴史に密着した姿勢を保持しながら、ペルーや他のラテンアメリカ諸国で350本以上のドキュメンタリーを制作してきた。



《Mist》2021年 ※参考



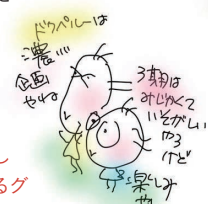
《Caravan》2012年 ※参考

A1 ドクペルーは20年間ドキュメンタリーを制作してきました。福岡ではペルー国内外の様々な地域で培った制作理論のもとに、4本のドキュメンタリー映像を制作します。記憶と伝統、その2つが現代においてどう共存しているのか、プロジェクトを通じて探求します。

A2 ドキュメンタリー制作の実践と、映像の題材となる福岡の様々な空間、つながりの架け橋となることを目指します。大学との連携や関心の深い学生の参加、また福岡市内で伝統の継承に取り組む人たちとの出会いをとっても期待しています。

A3 ガストロノミーの空間と営みは、その土地の文化と伝統を体現する多様な物語、食材や場所の情報を明らかにするものです。福岡ならではの食に、ぜひ触れてみたいです。有名な福岡のラーメン、屋台ほか、いろんな地元料理を味わいたいです。

A4 郊外も訪れ、九州の自然や文化にまつわる伝統や工芸に触れたいです。日本文化に根づく伝統、宗教や民間伝承が混在する神社も行ってみたいです。文化や伝統を様々な視点から再解釈し現代につなげている人々や、型にとられない活動をおこなっているグループがあれば教えてください。



Information

Artist Cafe Fukuoka
福岡市中央区城内2-5
11~19時開館 月曜休み

Ⅲ期レジデンス・アーティストたちのプロフィール、滞在中の活動について、さらに詳しい情報はウェブサイト等でお知らせしています！

福岡アジア美術館
公式HP→



レジデンス
公式HP→

